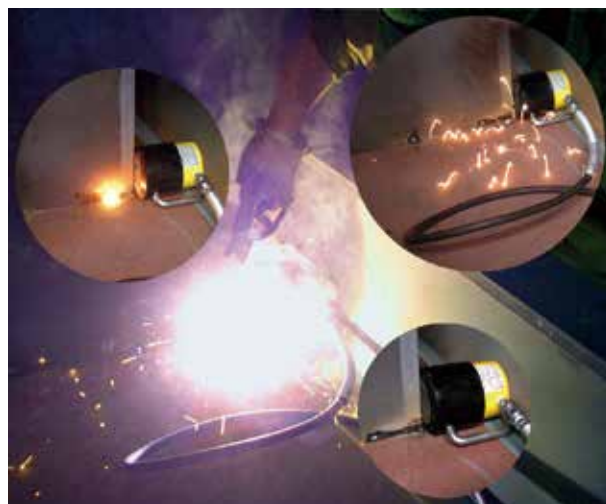


## 特長

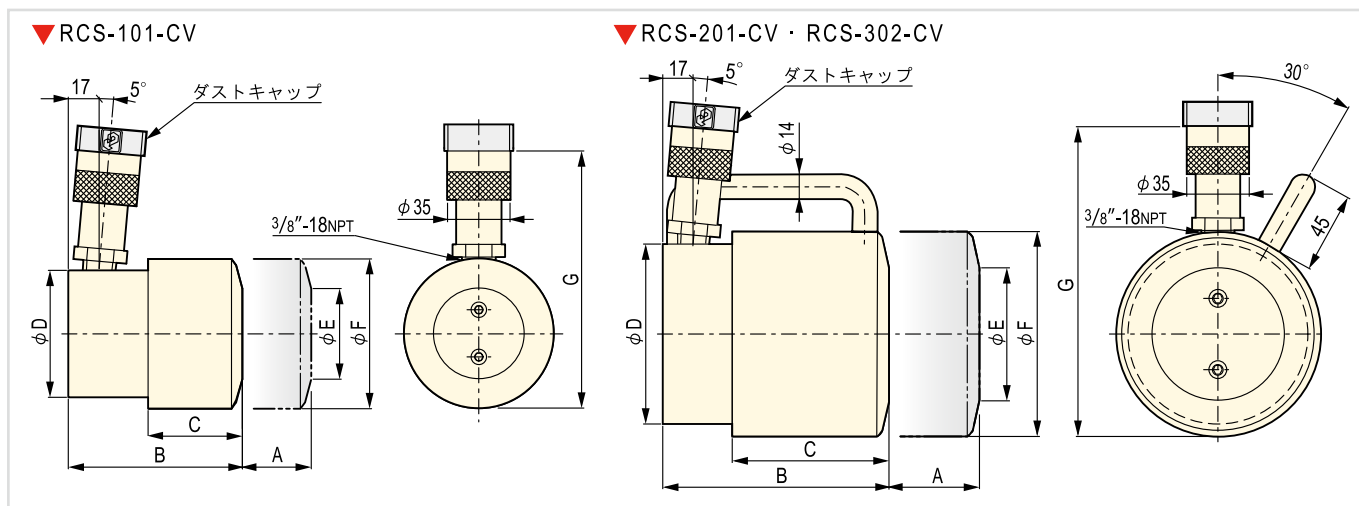
- 溶接作業で油圧シリンダを使う作業者の強い要望で開発されました。
- スチール製のシリンダカバーは溶接時のスパッタや熱を防ぎます。
- 作業効率の向上とシリンダ寿命の長期化で、経費効率もアップします。
- RCS-201-CV・RCS-302-CVには持ち運びに便利なハンドルが付いています。
- シリンダストロークは内蔵のスプリングで戻ります。✖
- エナパック油圧ポンプ・ホースでご使用ください。



▶ RCS-201-CV シリンダが溶接作業に使用されています。シリンダに標準装備されているスチール製のカバーが、外部の熱やスパッタを防いでいます。



## シリンダ寸法図・仕様表



## シリンダ寸法・仕様表

型式	能力 (kN)	受圧面積 (cm <sup>2</sup> )	必要油量 (cm <sup>3</sup> )	A ストローク (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	E (mm)	F (mm)	G (mm)	質量 (kg)	✖ 外力 (N)
RCS-101-CV	101	14.4	55	38	96	52	70	50	83	142	4.5	150
RCS-201-CV	200	28.6	126	44	110	70	92	60	102	162	6.2	200
RCS-302-CV	293	41.8	260	62	127	88	101	75	115	175	8.6	300

✖ このシリンダは単動バネ戻り式ですが、プランジャを完全に戻すには上表の外力が必要です。(内径φ8・長さ1.8mのホース接続時)